

しばやま FOCUS

フォーカス

町のできごとに
焦点をあてる



1

磨いて魅せる芸の道

芸能発表会

町の文化協会（芸能部門）が主催となって、年に2度開催される、「芸能発表会」。今回で43回目を数える伝統の公演が、2月8日、芝山文化センターで行われました。

出演者は、カラオケや踊り、詩吟などを華麗に披露。演目の最後は、有志による「芝山音頭」が舞台を彩り、盛況のうちに幕を閉じました。



2

- ①静寂の中、響き渡る合吟（岳風会）
- ②皆で奏でる優しい音色（田鶴の会）



2



3

- ①町のトップランナー、集結
- ②仲間の「思い」と「たすき」をつなぐ
- ③健闘の総合5位でフィニッシュ！



1

12区間で力走光る

山武郡市民駅伝大会

曇り空の隙間から、時折太陽の光が差す2月11日。山武市蓮沼周辺を舞台に、「山武郡市民駅伝大会」が開催されました。大会には、山武郡市の6市町から7チーム（山武市は2チーム）が参加。小学生・中学生・高校生と一般の各部門から選ばれた町の代表選手たちが、堂々のたすきリレーを行いました。

2月11日 昔から続く神への祈り



坂志岡地区にある稲荷神社で、初午の祭りが行われました。境内には地域の人による屋台や御札場が設けられ、稲荷神の使いであるキツネの好物とされている油揚げが神前に供えられました。

2月27日 地域連携でサポート

福祉センターで、「認知症予防普及講演会」が行われました。参加者は、浅井病院の院長・秀野武彦先生から、認知症の症状や治療法などを学び、認知症に対する理解を深めました。



3月3日 かわいいひな人形



桃の節句のこの日は、町内3つの保育所でひな祭りが開かれました。子どもたちは先生が準備した衣装や道具を身に付けてひな壇に座り、ひな人形に大変身。思い出に残るひな祭りとなりました。

3月5日 童話のプレゼント

町内に本社があるJX日鉱日石ANCI株式会社より、200冊もの童話集が町へ寄贈されました。童話集は小中学校や保育所、幼稚園などに置かれ、心豊かな子どもたちを育ててくれます。



3月7日 集まれ航空機ファン



航空科学博物館で開かれた航空ジャンク市。開催のたび掘り出し物を探す多くの老若男女でにぎわいます。この日も開館前に並ぶ人が出るほどの盛況ぶり、会場は人込みであふれていました。



サケ稚魚放流 ふるさとに帰ってきてね

栗山川サケ放流事業推進連絡協議会が主催するサケの稚魚放流式が行われました。3月5日には東小学校の児童が学校近くの浅川橋に集まり、大きくなって帰ってくることを祈りながら、稚魚を川へ放流しました(写真①)。また、3月10日には芝山小学校の2年生が横芝光町で放流を行いました(写真②)。



森山良子コンサート 温かな歌声、ステージに広がる

3月1日、芝山文化センターで「森山良子コンサートin芝山」が開催されました。森山さんは「この広い野原いっぱい」や「禁じられた恋」など、誰もが耳にしたことがある名曲を熱唱。途中でスペシャルゲストの秋川雅史さんにマイクを渡すと、秋川さんは「千の風になって」を力強い歌声で歌い上げました。アンコールでは森山さんと秋川さんが2人そろってステージに登場。「さとうきび畑」を感情豊かに歌い、会場は大きな拍手で包まれました。